

日本における人工弁置換術後の予後・心機能調査（後ろ向き調査） Japan Prosthetic Valve Registry (J-PROVE Registry-Retro)

【研究の概要】

高齢化社会において、弁膜症の患者さんは増加しています。弁膜症の患者さんの約半数は人工弁置換術が行われますが、日本における弁置換術後の長期的な経過についてのデータはほとんどありません。本研究は、日本心エコー図学会学術委員会で行う、多施設共同研究です。本研究においては、2000年1月1日から2006年12月31日の7年間で当院において大動脈弁置換術、または僧帽弁置換術を施行された患者さんを対象とし、手術後の経過を調査します。診療記録を参照し、採血データや心エコー検査の結果を集計します。

【患者さんをお願いしたいこと】

基本的には過去の日常臨床で行われた検査結果の調査です。研究のためにこれから患者さんの負担となるような行為はありませんし、この調査の対象となっていることによって、研究的な投薬や治療が行われることはありません。

【研究内容の開示について】

研究計画書や、研究に関する資料は、ほかの患者さんの個人情報保護に抵触しない限り閲覧が可能です。

【研究結果の発表について】

本研究の結果が、学会や医学誌で発表される場合がありますが、患者さんの氏名、生年月日、住所などの、個人を特定できる情報、プライバシーにかかわる情報は一切公開されません。また、研究の途中過程においても匿名化され、これらの情報が漏れることのないよう細心の注意を払っております。

【研究の拒否について】

上記条件に該当する患者さんの中で、本研究への協力を拒否される場合は、いつでも参加を取りやめることができます。その際、下記に記しました循環器内科の泉知里まで御一報下さい。なお、拒否されることで患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

当院における本研究の責任者：循環器内科 副部長 泉 知里
連絡先：天理市三島町200 天理よろづ相談所病院 循環器内科
電話番号：0743-63-5611